

SEED (シード)

Vol.027
2025.1月

令和6年度「駒大生社会連携プロジェクト」の活動期間も残すところ僅かとなりました。今号では、4つのプロジェクトから寄せられた活動報告を紹介します。また、3月15日開催予定の活動報告会の開催概要についてもご案内いたします。

【SDGs部門】医療健康科学部 村田 渉先生プロジェクト活動報告

「たんぽぽプロジェクト」に参加し、ワークショップを開催しました。また、新たに開発した教材「放射線宝探しゲーム」が放射線教材コンテストで最優秀賞を受賞、見事三連覇を達成しました！

11月27日、静岡市立高校にて、「ラジエーションハウス」の制作に関わった福島県立医科大学の五月女准教授が、放射線を専門に学ぶ大学生と共に進めている「たんぽぽプロジェクト」に参加し、教材「放射線量ブラックジャック」を活用したワークショップを実施しました。参加した高校生からは、「放射線についての知識を深めることができた。科学的知識に基づいて判断することの重要性を実感し、福島の実情も実際に見に行ってみたい」という感想が寄せられました。

さらに、放射線教材コンテストでは、新たに開発した教材「放射線宝探しゲーム」が最優秀賞を受賞し、見事三連覇を達成しました。また、中央医療技術専門学校との共同企画を通じて、近隣の高校生たちに「放射線量ブラックジャック」と「放射線防護カードゲーム」を体験してもらう機会を提供しました。



「たんぽぽプロジェクト」の様子



放射線教材コンテストの様子

【SDGs部門】経営学部 村山 元理先生プロジェクト活動報告

第14回CSR構想インターゼミナールに参加し、
障がい者雇用に関する研究成果の発表を行いました。

12月14日、村山ゼミ生14名と教員が愛知県名古屋市にある南山大学にて、第14回CSR構想インターゼミナールに参加させていただきました。その中で私たち村山ゼミが研究を行った障がい者雇用についての発表を行いました。

これまでに訪問した公益財団法人ヤマト福祉財団や株式会社スワンの事例を元に障がい者雇用の現状と課題を発表しました。その発表のなかで、他大学の学生からのフィードバックを頂き、良かったところ、改善しなければいけないところなどが明確になりました。また、他大学の学生からの意見や疑問を頂いたことで私たちゼミ生一同も新たな発見がありました。他大学の研究発表を聞くことで障がい者雇用だけでなく、育児休業や女性の活躍についてなどSDGsについての理解を深めました。内容だけでなく、資料の作り方や研究の進め方など得るものが多かったです。



今回のCSR構想インターゼミナールで障がい者雇用についての研究発表で得たこと、気付かされたことを元にこれからも理解を深め、研究を続けていきたいと思いをします。



【SDGs部門】経営学部 青木 茂樹先生プロジェクト活動報告

大学における多様なSDGs活動について調査を行いました。

青木ゼミでは、「駒大生社会連携プロジェクト」の一環として、さまざまな取り組みを行いました。その一つとして、11月18日から12月23日までの期間、校内に古紙回収ボックスを設置しました。この取り組みにおいて、グローブシップ株式会社や総務部の方々にインタビューを行い、ボックス設置の意義を深めることができました。年内の授業が終了に近づく中、たくさんの古紙を回収することができました。



また、12月11日と12月12日には、立命館大学と大阪公立大学を直接赴き、私たちが主に行っているサステナブルやSDGs関連の活動についての見学やお話を伺うことができました。この訪問は、今後の活動や大学のあり方について貴重な学びとなり、非常に有意義な経験となりました。



【産学官連携部門】経営学部 小野瀬 拓先生プロジェクト活動報告

ANA Blue Baseで「ANA創業者 美土路昌一の経営理念の研究」を展示しました。

7月に訪問したANA Blue Baseにおいて、なんと学生研究展示企画「ANA創業者 美土路昌一の経営理念の研究」を展示させていただけることとなりました。12月2日から12月6日の間、ANA Blue Base Innovation Garage 内に作品と作品をまとめた冊子が合わせて設置されました。

ANAの社員の皆様から「展示を拝見しました」「勉強になりました」といった温かいお声をいただいたことも、私たちの作品が少しでもお役に立てた証として、とても嬉しく思っています。今回このような貴重な機会をいただき大変光栄です。展示期間中ご対応くださいました西島様、丸井様、清水様をはじめとしたANAの皆様にご感謝申し上げます。



令和6年度 駒大生社会連携プロジェクト 活動報告会

令和6年度「駒大生社会連携プロジェクト」の活動報告会を開催いたします。
今年度の採択プロジェクト5組の学生代表が、活動の成果を発表します。

日時 2025年3月15日(土) 13:00~15:00
会場 3号館307教場

※ 本報告会は、学生・教職員・その他、どなたでも無料で観覧していただけます。

スケジュール

13:00	開会	
13:00~13:05	挨拶	学術研究推進部長
13:05~14:40	第1部：活動報告の部	
	産学官連携部門	藤野先生プロジェクト
	産学官連携部門	小野瀬先生プロジェクト
	SDGs部門	青木先生プロジェクト
	SDGs部門	村田先生プロジェクト
	SDGs部門	村山先生プロジェクト
	外部審査員講評	外部審査員
	総評	社会連携委員会委員長
14:40~15:00	第2部：交流の部	各プロジェクト学生代表
15:00	閉会	

活動報告会の
最新情報は
[こちら](#)



駒大生
社会連携
プロジェクトの
詳細は[こちら](#)



- ※ スケジュール記載の時間は多少前後する可能性があります。
- ※ 閉会は15時を予定しております。閉会后30分程度、会場の使用が可能です。出席者間の個別交流・名刺交換等の時間としてご活用ください。

駒澤大学の社会連携に関する最新情報は、
社会連携センターのホームページでご案内しております。 → 社会連携センター「[お知らせ](#)」